

自然教育園見ごろ情報

2026年9月3日号

附属自然教育園

検索

詳しくはHPの「見ごろ情報」
をご覧ください
<https://www.ins.kahaku.go.jp/>



今週はここに注目！

フジバカマが
咲きました！



水生植物園で
見られます

シロバナサクラタデ

比較的肥沃な湿地に生えるタデの
仲間、白い小さな花をたくさん
つけます。地下で茎を横にのばし
て増えます。



センニンソウ

実につく毛を仙人の
ひげに見立てたこと
が名前の由来。花
は暗い夜に見ても花
に気づくほど「純
白」です。



実（11月）



水生植物園で
見られます

ナガボノシロワレモコウ

ワレモコウの仲間、湿地や日当
たりのよい草原に見られる多年草
です。白く長い花の穂をつけます。
花色が赤っぽいナガボノアカワレ
モコウや、赤紫色のワレモコウも、
同じく水生植物園で見られます。



ワレモコウ



水生植物園で
見られます

コバネイナゴ

体は明るい緑色で、側面には黒色
の筋が入っています。イネの害虫
として有名です。佃煮として食べ
られます。



フジバカマ

秋の七草のひとつです。乾燥して生乾き
になると、桜餅の葉と同じクマリンの香
りがするため、昔から匂い袋に入れたり、
風呂に入れたりしました。

ツルボ

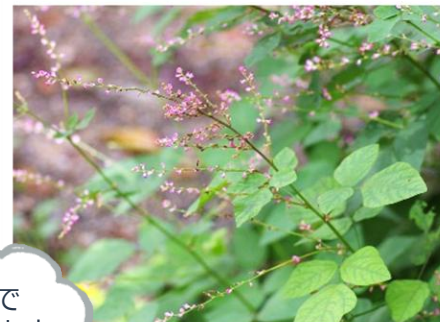
土手や草地などに普通に見られ
ます。別名はサンダイガサ（参
内傘）で、花の穂が公家が宮中
に参内するときに、従者がさし
かけた傘をたたんだ形と似ること
が名前の由来とされます。



水生植物園で
見られます

ススキ

秋の七草の一つで、穂を動物の尾
に見立てて「尾花（おばな）」と
も呼ばれます。茅葺き屋根の材料
や家畜の餌としても利用されてき
ました。



全域で
見られます

ヌスビトハギ

実の形を、しのび足で
歩く盗人の足の形に見
立てたことからこの名
がつけられたという説
があります。



花と実

